

スキルアッププログラム プレス成形加工の技術講座

～実験、事例を交えた解説で体系的に学べます！～

講座の特徴

- ◆材料の変形メカニズムなどの基礎的事項から、成形シミュレーション結果、その実験検証の事例を解説。
- ◆理論だけでなく、実験、事例を交えた解説で体系的に学ぶ。

習得できる主なスキル

- ・プレス成形の基礎と初等理論
 1. 絞り加工の解析
 2. 曲げ加工の解析
- ・材料の異方性
- ・異方性を考慮した材料モデリングとその評価
- ・有限要素シミュレーションによるプレス成形の解析事例など

受講条件等

【開催日】 8月26日（木）9月2日（木）9日（木）16日（木） 4日間

【会場】 ZOOM開催

【対象】 プレス成形加工の実務経験を3～10年程度お持ちの方

【受講料】 1名 20,000円（豊田市内企業） 1名 40,000円（豊田市外企業）

【定員】 6名

講座の開催時間・内容および受講申込は裏面をご確認ください。

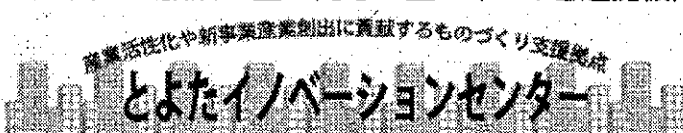
主催

豊田商工会議所・豊田高専・豊田市 3者連携機関

とよたイノベーションセンター

TEL: 0565-47-1240 FAX: 0565-47-1242

E-mail: ticinfo@toyota-innov.aichi.jp



2021年度 スキルアッププログラム プレス成形加工の技術講座

開催日時と講座内容

回	日程	内容
8月26日 (木)	13:30 ～ 16:30	材料の変形のメカニズムや、割れ、しわ、スプリングバックなどの成形不具合現象について、その発生原因を塑性力学的に考える方法を解説します。「いかにしてトライレス加工を行うか」という課題に対して、どのような理論に基づき、解析を行うのが有効なのか解説します。
9月2日 (木)	13:30 ～ 16:30	各種鋼板、アルミニウム合金板、純チタン板などの例をとりあげながら、金属薄板の異方性の特徴を解説します。また、異方性に起因するプレス加工時の不具合現象と対策についても解説します。
9月9日 (木)	13:30 ～ 16:30	異方性を有する金属薄板の変形挙動を解析するための基礎理論を学習します。異方性材料における降伏条件式の代表格である、Hillの2次降伏条件式などを中心に、降伏条件式の理論の枠組みを解説します。さらにそれらの降伏条件式が実際の材料の塑性変形挙動をどれくらい精度よく再現できるか、二軸応力試験による測定値と比較して解説します。
9月16日 (木)	13:30 ～ 16:30	板材成形におけるひずみの発達、スプリングバック、割れなどについて、シミュレーション結果及びその実験検証の事例を紹介しします。また、薄板や管材の成形限界の測定方法や評価方法についても説明します。

講師：東京農工大学 大学院工学研究院 先端機械システム部門
卓越教授 工学博士 桑原利彦

受講申込票

申込先

とよたイノベーションセンター

FAX: 0565-47-1242

E-mail: ticinfo@toyota-innov.aichi.jp

受講申込票に記入の上、FAX又はEmailで送信ください。

会社名		
所在地	〒	
受講者	部署／役職	部署／役職
	氏名	氏名
連絡先	TEL	TEL
	FAX	FAX
	E-mail	E-mail

お預かりしたメールアドレスに新たなイベントやお得な最新情報等を送付させていただく場合がございます。
もしメールでの情報配信をご希望でない場合は下のチェックボックスにチェックをお願いします。
□メールでの情報配信を希望しない



こちらのQRコードからも
お申込み可能です